

## 平成23年度事務事業評価議会評価報告書に対する予算反映等改善書

事業名 2-2-4 庁舎等管理業務

### 【予算反映等改善事項】

本庁舎の維持管理については、来庁者及び職員の安全確保と執務環境の整備という観点から、必要不可欠の事業であるが、事業実施にあたっては、効率的かつ効果的に行わなければならない業務であるため、積極的な節電対策等の取り組みにより、常にコスト削減に努めている。

これにより、庁舎内において一部暗い箇所があるとの指摘については、照明を人感センサー付自動照明に切替えて対応するなど、省エネと利便性との両面で効果が得られる方法を選択しながら庁舎整備を進めている。また、環境美化の点においては、敷地内清掃の形態を見直すなどの対策を講じることにより改善を図った。

本庁舎は、築40年以上経過していることから、現庁舎の抱える課題は多く、特に老朽化に伴う修繕に関しては、年々経費が増大することが見込まれるが、応急措置的な対応だけでなく、緊急度の高いものから計画的に補修する等、今後も安全かつ適切な維持管理が必要である。

また、庁舎が果たすべき災害対策拠点としての役割を考慮する中で、平成24年度に実施した耐震診断結果を踏まえ、3月補正予算において耐震補強工事にかかる設計委託料を計上している。更に、新年度においては、現庁舎の耐震化と併せて、今後の新たな庁舎のあり方について組織で検討を行うこととし、その中で具体的な庁舎整備の方向性を決定することとしている。